



元気、  
美味しい、  
暮らしやすい  
ENERGY OF PEACE  
ひろしま

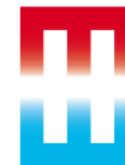
# 広島県における HIV／エイズ対策について

令和7年度

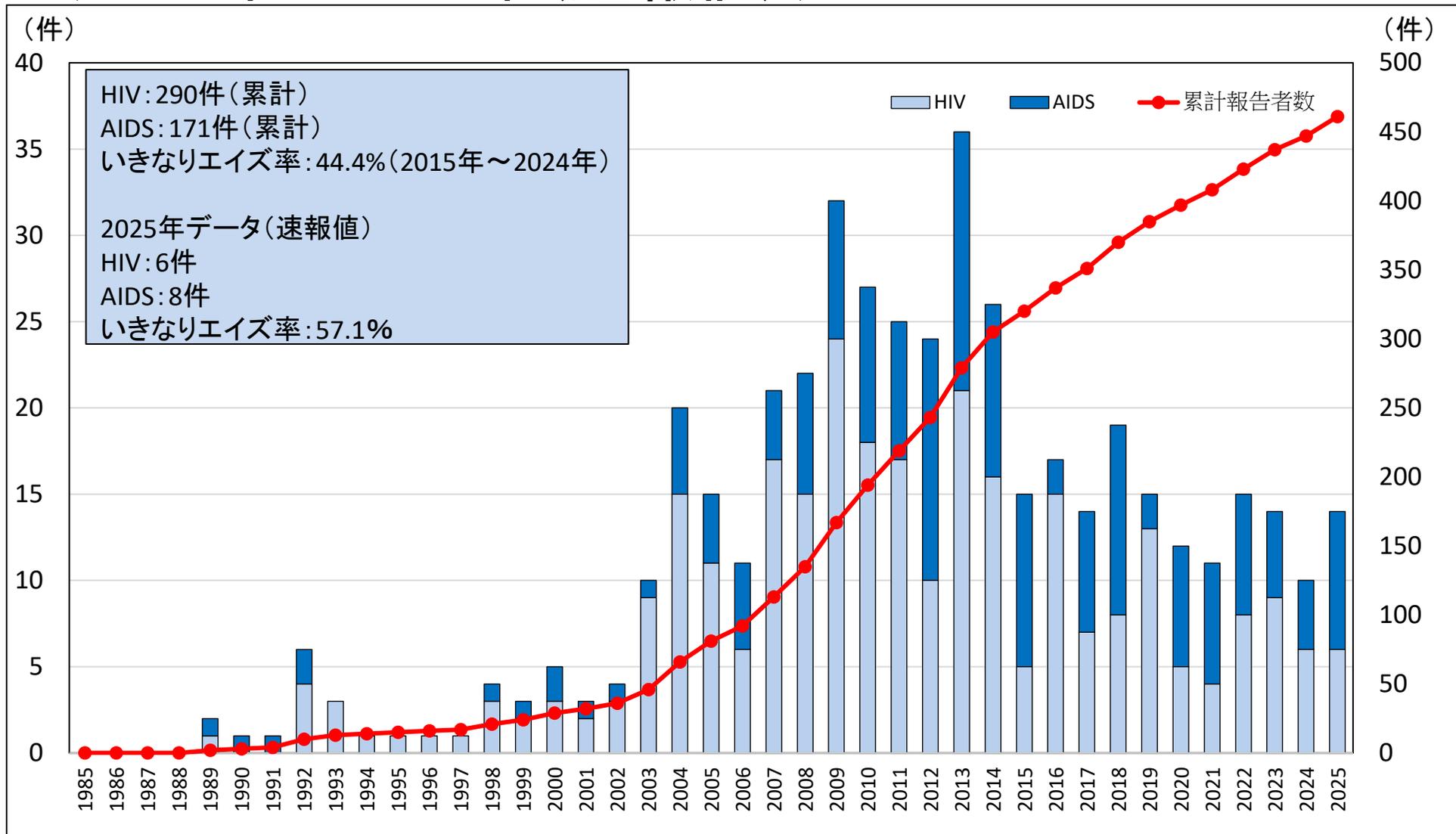
西日本地区重点都道府県等エイズ対策担当課長連絡協議会

広島県健康福祉局健康危機管理課  
(感染症・疾病管理センター)

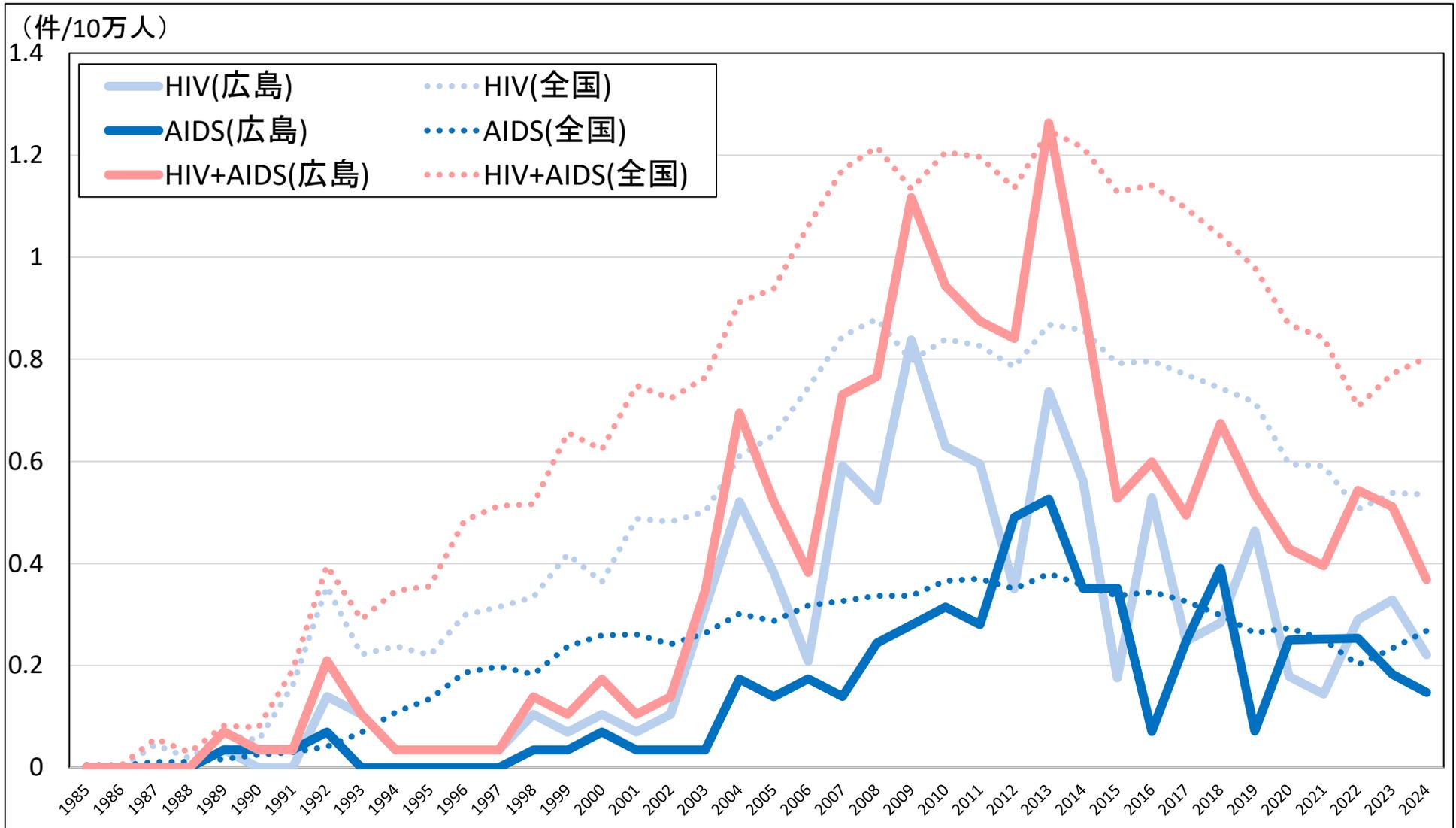
# 1. 広島県発生報告数累計 (1985年～2025年(速報値))



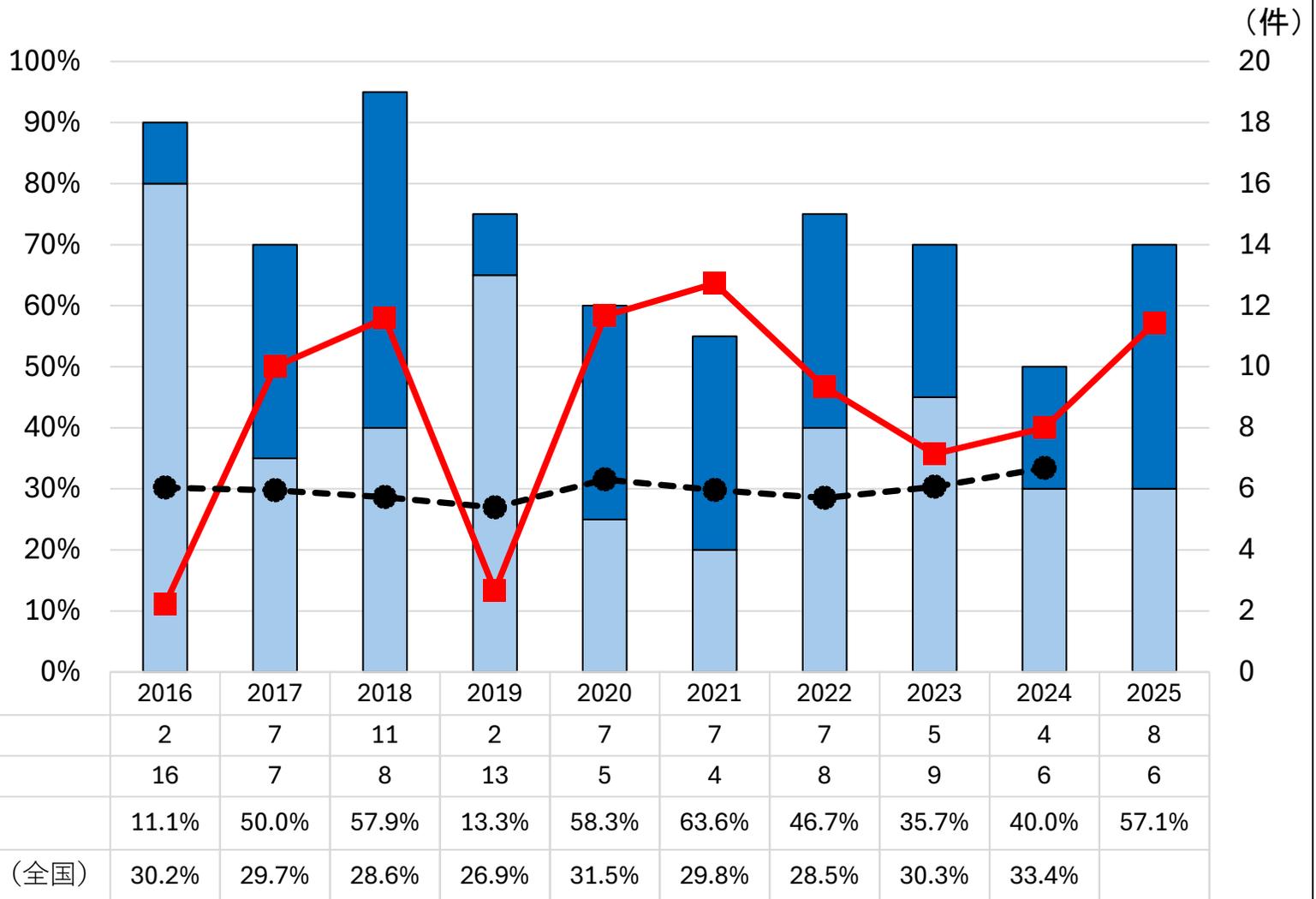
元気、  
美味しい、  
暮らしやすい  
ENERGY OF PEACE  
ひろしま



# 2. 人口10万対新規報告数推移

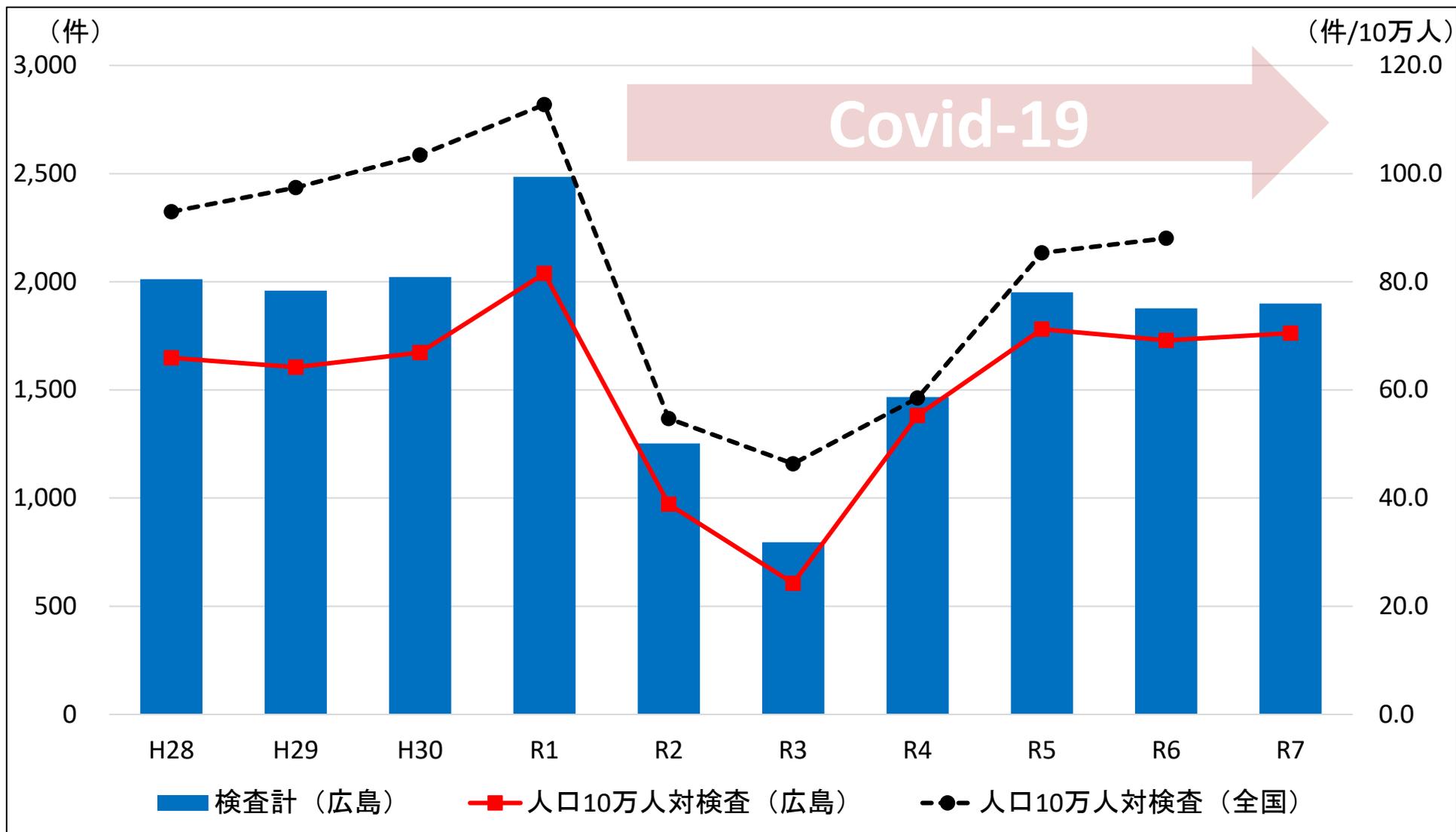


# 3. いきなりエイズ率※推移



※HIV感染者とAIDS患者を合わせた新規報告数に占めるAIDS患者の割合

# 9. 保健所等におけるHIV検査件数



# 県の現行指針の概要



## ○基本理念

県民が、エイズについて正しく理解するとともに、安心して検査、医療・介護を受けることができる体制を構築します。

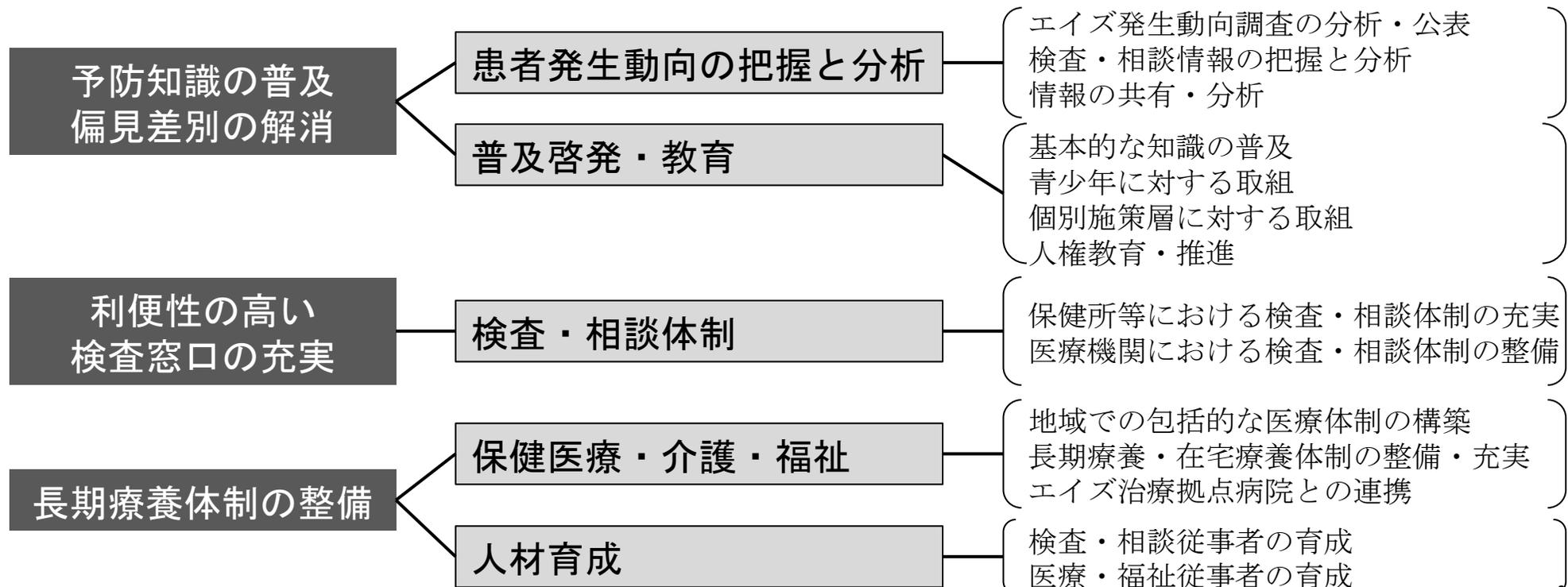
## ○目指す姿

1. 県民がエイズについて正しく理解しています。
2. 県民が希望する時に、安心して検査を受けることができます。
3. 感染者等が尊厳を持ち、適切な医療・介護を受け安心して暮らすことができます。

### 【柱】

### 【分野】

### 【施策（取組）】



# 広島県エイズ対策の方向性



元気、  
美味しい、  
暮らしやすい  
ENERGY OF PEACE  
ひろしま

## (1) 現状

- ① 新規報告者の発生が年間数十人程度で推移
- ② ウイルス抑制して療養・生活するためのリソースの不足

## (2) 重点課題

項目	内容	背景・課題
【重点課題①】 いきなりエイズ率の高さ	広島県のいきなりエイズ率は46.5%(H30~R6)で、国の29.9%(H30~R6)を上回っており、 <u>感染拡大が抑制されていない</u>	・無症状感染者の <u>検査遅れ</u> ・医療機関受診の <u>遅れ</u> ・検査の <u>利便性不足・理解不足</u>
【重点課題②】 療養環境の整備不足	ウイルス抑制達成者の <u>併存症対応が不十分</u>	・医療・介護 <u>連携の不足</u> ・福祉施設の <u>対応力不足</u> ・医療・介護 <u>従事者の理解不足</u>

## (3) 施策の方向性（解決策の仮説）

### 【重点課題①対応】

- ・郵送検査の導入による利便性向上と医療機関紹介の徹底
- ・ニーズ調査とGIPA原則に基づく当事者参加の促進

### 【重点課題②対応】

- ・介護施設向けオンライン研修・出前研修の充実
- ・感染対策動画による普及啓発(広島大学病院作成)
- ・医療ソーシャルワーカー研修によるコーディネート強化
- ・拠点病院の支援チーム派遣・実地研修事業の拡充

